

○令和7年度の出水対応の振り返りを踏まえた情報共有等を目的とした、吉井川・旭川・高梁川水害タイムライン検討会を開催(令和8年3月10日(火)13:30~14:30)

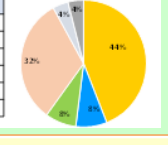
○出水対応の振り返りアンケート結果や防災気象情報の改善点を確認するとともに、タイムライン発動から防災行動共有システムの操作に至るまでの一連の流れを演練

<出水対応の振り返りアンケート結果>

■自治体版タイムラインの作成状況を教えてください。

✓5割程度の自治体で自治体版タイムラインを作成済または着手中だが、作成の予定はないと回答した自治体が3割程度であった。

選択肢	回答数
作成済	11
着手中	2
作成を検討中	2
作成の予定はない	8
支援があれば作成する	1
無回答	1



自治体版タイムラインの事例：高梁市

■高梁市では、災害対策本部の各種の役割と対応を時系列に整理したタイムラインを策定し、高梁川水害タイムラインと連携して運用している。





新たに配置された職員であっても、所属課が実施すべき内容を一覧で把握でき、経験年数に関わらず一定の対応が可能となる。

高梁市から自治体版タイムライン作成の利点を発表

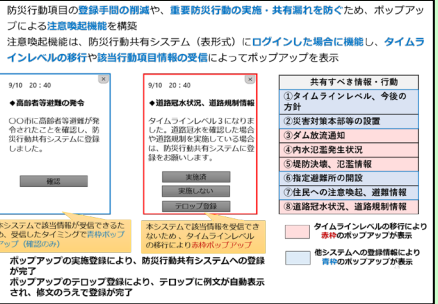


検討会開催状況(対面+Web)

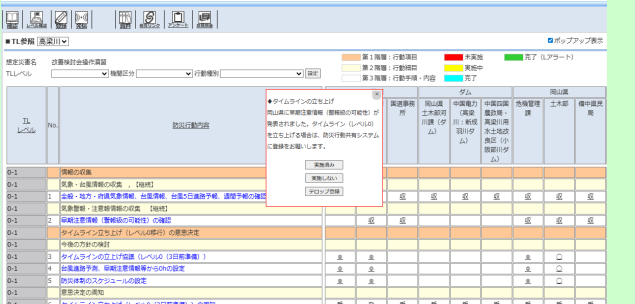
<防災行動共有システムの注意喚起機能の確認>

■防災行動項目の登録手順の簡便化や、重要防災行動の実施・共有遅れを防ぐため、ポップアップによる注意喚起機能を構築

■注意喚起機能は、防災行動共有システム(表形式)にログインした場合に機能し、タイムラインレベルの移行や該当行動項目情報の受信によってポップアップを表示



注意喚起機能の概要とポップアップ表示の確認



<座長・アドバイザー挨拶>



防災行動共有システムが防災・減災に適切に機能するように各機関を代表して出席していただいている。各機関に持ち帰っていただき、本システムが円滑に運用されるよう、引き続き協力をお願いしたい。(西山座長)

人事異動の時期であることから、適切な引継ぎを確実に行っていただく必要がある。タイムラインの解説動画等を作成しているため、引継ぎの際には積極的に活用していただきたい。(前野アドバイザー)